

事務事業名		柿平地区むらづくり推進協議会支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	産業文化部	担当課	農政課
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	農業振興係	担当課長名	藤掛広行	
	施策	1 都市型農業の推進と中山間地域の活性化					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3 中山間地域の活性化					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	8797	一般	6	1	3	柿平地区むらづくり推進協議会支援事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S61年度～ 年度		根拠法令 条例等	市単独事業・国県補助事業		市単独事業			
						任意的事業・義務的事業		任意的事業			
						実施方法		直営			
						事業分類		支援事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		3-7			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
中山間地域の活性化のため、各地域で活動するむらづくり団体が地域の特色を活かした祭り・イベント等の事業を実施するための費用の一部を助成する。 * 柿平地区むらづくり推進協議会は、柿平地区の地域活性化のため、菜蟲館で記念セール、感謝祭、カブトムシまつりを実施している。			(市の活動) お祭り、イベントなどを実施した柿平地区むらづくり推進協議会に補助金を交付した。 (むらづくり団体の活動) 菜蟲館で開館記念セール(5月)、カブトムシまつり(7月)、感謝祭(12月)を実施している。							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			イベント等実施回数	回	3	3	3	3	3	
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
柿平地区むらづくり推進協議会			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
(補助対象団体の活動) 地区のお祭りやイベント、公共活動などの事業			イベント等事業費	円	191,558	166,668	210,000	210,000	210,000	
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
むらづくり団体の活動を活性化させる。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			農村レストラン年間販売金額	円	1,661,700	1,453,500	1,800,000	1,800,000	1,800,000	
④結果(どのような結果に結びつきますか?)										
中山間地域が活性化されている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			農産物直売所売上額	千円	—	983,179	975,000	980,000	985,000	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	70	70	70	70	70	
	事業費計(A)	千円	70	70	70	70	70	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			補助金	70	補助金	70	補助金	70
	人件費	人	2	2	2	2	2	
のべ業務時間	時間	35	35	35	35	35		
人件費計(B)	千円	136	138	138	138	138		
トータルコスト(A)+(B)	千円	206	208	208	208	208		

事務事業名	柿平地区むらづくり推進協議会支援事業	担当部	産業文化部	担当課	農政課	担当係	農業振興係
-------	--------------------	-----	-------	-----	-----	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	合併以前から、主に昭和62年から63年にかけて、中山間地域の振興を目的として、各地区のむらづくり団体が発足したことに伴い開始された。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	団体構成員の高齢化が進み、後継者が不足している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	中山間地域の過疎化が進む中で、地元からは過疎化対策や山間地の振興対策に関する要望が多い。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
受益者負担の適正化	補助の見直しについて、団体と協議を行った。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 むらづくり団体が運営する農村レストラン、直売所、各種イベント等への来場者の増加は、中山間地域の賑わいとなり、地域の活性化につながる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 本来は各団体が自主自立して取り組みを行うことが原則であるが、山間地域という地理的に不利な条件があり、市内の均衡ある発展を目指すには、公共関与が必要になる。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 むらづくり団体を支援し、団体が活性化することで地域全体の活性化につながる。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 各団体とも高齢化が進む中、イベント等を実施している。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 実施事業は地区により様々である。また、現状の事務とすると、補助金の支払事務と支援事務なので、人件費削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案 地区により事業(イベント)内容や数に違いがあり事業費も異なるため、定額的な補助になっているが、補助は事業費の一部である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	中山間地域の農村レストラン等が市内外の方に広く知れ渡ることにより多くの方が訪れるとともに、過疎化に歯止めがかかり、団体の自立が図れたとき。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)																									
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					